



## 太宰府市民遺産第10号 「太宰府の梅上げ行事」

「梅上げ」とは、初老を迎える男性（40歳）、還暦を迎える男女（60歳）が、それぞれ厄払いとして太宰府天満宮に梅の木を奉納する行事で、献梅行事ともいいます。

毎年、初老や還暦を迎える人たち自らが発起人となり、実行委員会などを組織し様々な趣向を凝らして実施されています。梅上げに参加するのを楽しみに、遠方から帰省する人も少なくありません。



昨年の梅上げの様子

### 初老<sup>さるとり</sup>申酉会「梅上げ」参加者募集

太宰府に縁のある男性の皆さん大勢で、太宰府を練り歩き無病息災を願いましょう。この梅上げ行事を、太宰府を代表する伝統行事として、全国に発信できればと思っております。たくさんのお参加をお待ちしております。

**行事実施日** 3月28日(土) 午前9時～午後5時頃

**対象** 昭和55年4月2日～昭和56年4月1日生まれの男性で、現在過去を問わず太宰府に縁のある人

**参加費** 2万5千円(3年分の厄払い費、昼食代、紅白餅、しゃもじ、手拭いなど)

**募集期間** 2月29日(土)まで

**申込・問い合わせ** 初老申酉会 副会長 <sup>にしむらだいすけ</sup>西村大輔  
☎090(5942)0616

#### ※協賛金のお願い

令和初の開催を盛大に行うことで、全国に発信して太宰府をより活性化させたいと思います。趣旨にご賛同いただき、協賛のご協力もお願いします。

**協賛金額** 一口5千円 **募集期間** 2月29日(土)まで

**納入方法** ご連絡いただきましたら、集金にお伺いいたします。



## 地域福祉を推進しよう ♪ ～支え合う一人ひとりが主人公～ ♪

問い合わせ 福祉課 福祉政策係(☎内線363)

地域福祉の推進のために地域でさまざまな取り組みが行われています。今回は、多世代交流カフェの取り組み事例をご紹介します。

### 多世代交流カフェ HO\*MEかふえ

#### 活動内容

筑紫女学園大学には、毎月1回木曜日に地域の子どものから高齢者まで、全世代が集まる場所があります。その名も「HO\*MEかふえ」。学生ボランティアが社会福祉法人との共催で企画・運営を行っている、多世代交流の場です。

だれでも無料で参加でき、飲み物を片手に参加者同士が楽しい時間を過ごしています。また、学内サークルや学外の団体・事業所とコラボし、参加者が楽しめるさまざまな企画も行われています。



#### インタビュー当日の様子

自分の人生で大切にしたいことを話し合う「もしバナゲーム」が開催。参加者と学生が、自分の人生観について語り合っていました。また、セラピューティックケアの体験も行われました。

参加者からは、「若い人が考えていることを知れた」「多世代の人と接する機会があってありがたい」という声が聞かれました。ゲームをとおして参加者同士が打ち解け、談笑する姿が印象的でした。



今後の開催日：1月9日(木)、2月13日(木)、3月12日(木) 午後2時30分～4時30分

開催場所：筑紫女学園大学7号館1階カフェテリア

ほかにもさまざまな団体が、特性を生かしながら地域福祉活動に取り組んでいます。